

「教育活動を続けていくために」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、新学期が始まり約2週間が経ちました。今回は、2学期当初の校内の様子をお伝えします。

【始業式は各教室オンラインで】

9月1日（木）に、感染や熱中症のことなども考えて、各教室で行いました。右の写真は、国際文化情報学科のスピーチコンテストで優勝した生徒が、英語で発表しているところです。加えて、部活動等の表彰、全国や近畿大会に出場する皆さんの壮行会など、盛りだくさんの内容でしたが、生徒の皆さんの動きも先生方の準備等もスムーズでした。これも、経験によって積み上げてきた、成果の一つだと思います。



【自ら希望する進路に向かって】

9月1日（木）に、3年生対象に推薦入試説明会を行いました。生徒の皆さんは、資料を見ながら先生方の説明を真剣に聞いています。友達の様子も気になるでしょうが、自分の進むべき道を、自らの力で切り拓いてほしい…皆さんの背中を見ながらそう感じます。



【新たなALTと留学生が一緒】

9月の始業式では、新しく来られたALTの着任式と留学生の紹介がありました。右の写真は1年生の教室でALTの先生方も加わり、グループごとに英語で留学生に尋ねながら交流しているところです。新たな出会いが新たな気づきを生み、互いを高め合えるのでは！



【多くの講師から貴重な体験を】

本校では、普通科や総合人間類型、そして国際文化情報学科の担当者が、積極的に外部講師を招き、講演や体験授業、オンラインでの交流等を行っています。それだけ生徒の皆さんは、豊かな体験ができるということ。気づきや学びを、自分の糧にしてくださいね！



【タブレット等を活用しながら】

右の写真はある日の数学の授業です。先生の指示に従い、生徒の皆さんがタブレットを操作しています。その様子から、スムーズに対応できている生徒が多いように感じます。授業以外の場も含めて、より効果的に活用できるようにしていきたい、と思っています。



【できる限りの感染拡大防止を】

「教室内に設置しているCO₂モニターが1,000ppmを超えると適宜換気」「授業後は窓と扉を全開」等校内で共通理解を図っています。また、空気の流れを作るサーキュレーターを今後も順次設置する予定で、設備面を含めて工夫していきたいと思っています。



9月30日（金）に体育大会、10月24日（月）から2年生の普通科修学旅行、29日（土）から国際文化情報学科の研修旅行の予定です。（校長 黒河内雅典）